

## 施設事例：日進市立図書館

住所 日進市蟹甲町中島3番地  
 設計者 (株)岡田新一設計事務所  
 構造 鉄筋コンクリート造  
 階数 地上2階  
 竣工年 平成20年5月  
 敷地面積 11,554.65 m<sup>2</sup>  
 建築面積 4,180.41 m<sup>2</sup>  
 延床面積 6,101.83 m<sup>2</sup>  
 建物用途 図書館  
 愛知県人にやさしい街づくり賞特別賞受賞 (H23)  
 内閣府バリアフリー・エバ-カデザイン優良賞受賞 (H24)



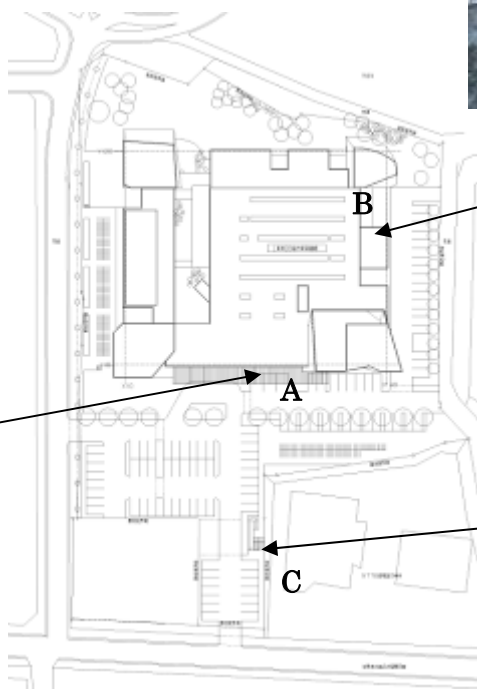
案内図

本事例は、基本計画・設計段階から施工中も含めて、障がい者団体をはじめ、多くの市民の皆さんからの意見をいただき、反映させた市民参加型の図書館です。この図書館は、バリアフリー法や人にやさしい街づくりの推進に関する条例をクリアするとともに、障がい者や高齢者、乳幼児連れの方等のみならず成人前の青少年にも重点をおき、さらに一歩進んだ使いやすさが加わったものになっています。

### A 車いす使用者用駐車場



車いす使用者用駐車場を玄関から一番近い場所に3台設置し、玄関までの通路には庇も設置されている。



配置図

### B 盲導犬トイレ



(排水口)



日本盲導犬協会と相談し、必要なスペースや設備を決定した。

### C スロープ



スロープは、勾配も緩く、両側に手すり立上りが設置されている。

# 1階部分

## D 乳幼児用トイレ 等



プレイルームの隣接に乳幼児用トイレを設置。また、廊下には幼児用の水飲み場が設置されている。

## E 階段



階段の両側に2段の手すりが設置されているので、高齢者や幼児も昇降可能である。

## F 開架スペース



書架の隙間を活用し、本を探す時に杖を立て掛ける金具（着脱式）を設置している。

## G 通路



消火器ボックスを横置きとして書架の中に埋め込み、歩行の際に障害にならないように工夫。

## H カート



書籍等を運ぶカートが設置されている。

## K 誘導ブロック



カーペットの中に誘導ブロックが埋め込まれて一体になっている。

## L 一般トイレ



一般便所に車いす使用者が利用できる幅広い便房と低い洗面台が設置されている。

## I 携帯電話 BOX



携帯電話の話し声が閲覧する人の邪魔にならないよう通話する部屋が設置されている。

## J 盲導犬フック

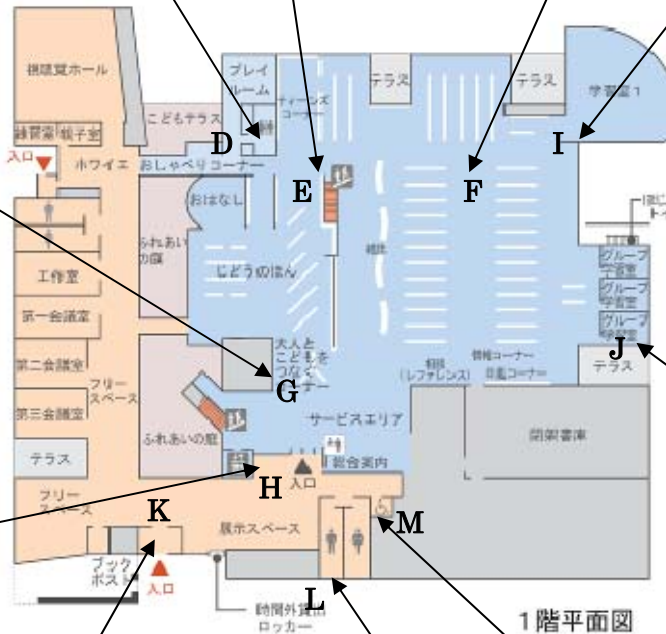


学習室等に盲導犬フックが設置されている。

## M 多機能トイレ



1階と2階で設備を反転させ、片まひの人が使い易い配慮がされていると共に折りたたみ大型ベッドも設置されている。



## 2階部分

N 廊下



廊下の手すりは、2段手すり  
りで、その形状は握りやす  
いデザインとなっている。

O 開架スペース



天窗からの採光により、日  
中も明るく、また、机等は  
誰もが使い易いデザイン、  
高さ等に配慮されている。

P フラッシュライト



聴覚障害者の方に非常時  
の情報がわかるようにフ  
ラッシュライトを設置。

Q エレベーター

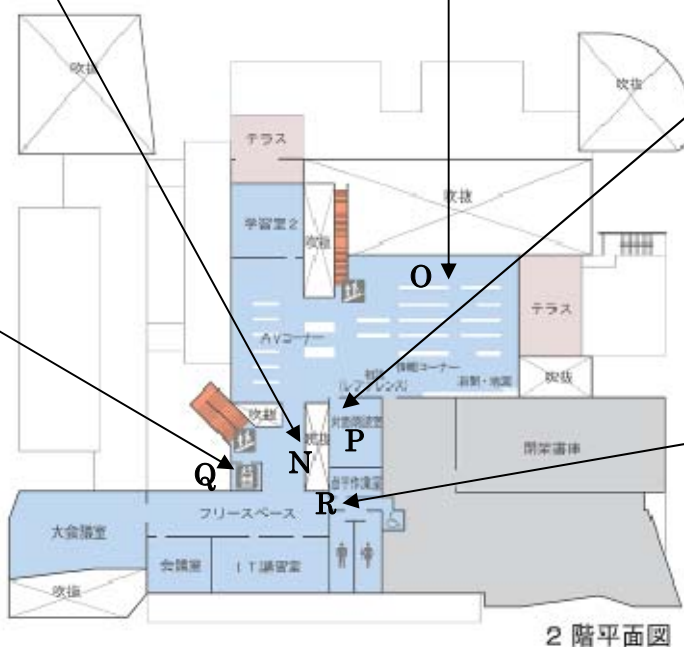


エレベーター内部の  
状況が分かるように  
扉にガラスが設置さ  
れている。

R 案内表示



扉の表示以外に、廊下から  
もわかるように案内表示  
が設置されている。



# 大型店舗事例：アピタ安城南店

住所 愛知県安城市桜井町貝戸尻 60 番地  
 設計者 前田建設工業株式会社  
 構造 鉄骨造  
 階数 3階  
 竣工年 2006年9月  
 敷地面積 36,677.00 m<sup>2</sup>  
 建築面積 17,521.35 m<sup>2</sup>  
 延床面積 49,714.34 m<sup>2</sup>

本事例は、ハートビル法（現バリアフリー法）及び人にやさしい街づくりの推進に関する条例に適合するだけでなく、事業者が店舗の運営上でお客様、特に高齢者、障害者、子供連れ等が不便なく快適に利用してもらうために本望ましい指針のいくつかの「措置」を採用している。

また、その他駐車場許可書（C）や病気、けがの人も車いすを利用できる車いす無料貸し出し（D）、調乳専用の給湯設備を設置した赤ちゃんルーム（J）などこの店舗オリジナルの配慮も随所にみられる。

利用者の意見は、お客様相談室に届けられ、今後のグループ店舗の設計、維持管理などに反映される仕組みとなっている。



**A アプローチ**



近い将来、完成予定の駅からの歩行者動線を考え、最も利用が想定される所を視覚障害者利用円滑化経路とした。（措置 P48）

**B 案内板インターホン**



介添えなどを希望されるお客様等に対応するためインターホンを設置し、アプローチから視覚障害者誘導ブロックを敷設し誘導している。（措置 P55）

**C 車いす駐車場**



車いす駐車場は一個所にかためるのではなく1階、3階、屋上の出入り口付近に分散させ、計 18 台設置し、利用者がよりスムーズに利用できるよう配慮。（措置 P81）



アピタ独自の駐車許可書を発行し、妊婦、足の怪我等の場合でも利用できるよう配慮している。（右：許可証発行を知らせる案内表示）



認識しやすいシンプルなデザインで、利用可能な対象者を案内する表示を行っている。（措置 P81、P84）



インターホンは車いす使用者も利用できる高さに設置され、視覚障害者に配慮し点字案内も行っている。（措置 P55）

**D サービスカウンター、車いすの無料貸し出し**



サービスカウンターは天板下を開放した、車いす使用者対応となっている。(措置 P97)



サービスカウンター、1階、3階、屋上の店舗出入口近くで、店内で利用できる車いすを無料で貸し出ししている。高齢者の利用も多い。(写真は3階)

**E AED（自動体外式除細動器）の設置**



サービスカウンター横にAED(自動体外式除細動器)を設置している。

**1F 食品と暮らしのフロア**



**F 一般便所**



子供連れのお客様に配慮し、男女とも乳幼児用ベッド付きの個室が設置されている。(措置 P73)

同様に、乳幼児用いす付きの個室が設置されている。(措置 P73)



**G 車いす使用者用便房**



出入り口付近に車いす使用者便房の案内を絵記号を用いて表示している。(措置 P72、P84)



子供の高さに合わせた洗面台が設置されている。



女子便所には、男児用小便器を併設。プライバシーが保てるよう奥に設置されている。(措置 p 73)



各階に一個所づつ、車いす使用者用便房を設置。(措置 P70) 多目的ベッド、手すり、汚物入れを設置。(措置 P71、72)

**H 幼児用トイレ**



自分でトイレを行えるよう、「ぼくのトイレ・わたしのトイレ」として親しみやすい内装とした子供専用便所を設けている。  
(措置 P73)

**I ゆったり試着室**

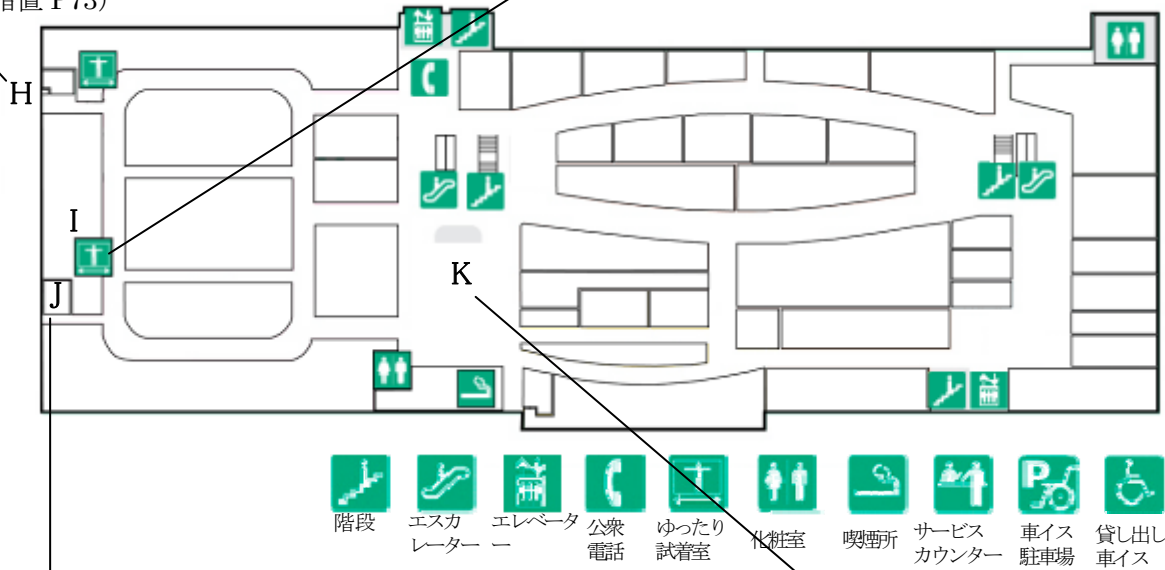


絵記号を用いた対象者案内を行っている。  
(措置 p 84)



車いす利用者やベビーカーと一緒に利用できる段差のない試着室。手すり、2面の鏡が設置されている。

**2F ファッションと憩いのフロア**



**J 赤ちゃんルーム**



乳幼児用ベッドが複数設置され、紙おむつ入れ袋が併設されている。  
(措置 P98)



授乳、休憩用にベンチを設置している。  
(措置 P98)



小さな子供も遊べるスペースを設置している。



殺菌後の 50℃のお湯がでる調乳専用の浄水器付給湯設備が設置されている。  
(措置 P98)



個室では週一回の相談室を開催し、ソフト面での対応も行っている。

**K 通路**



長時間の立ち歩きの負担を軽減するため、休憩用ベンチを設置 (措置 : P50)



全てのレジが車いすで楽に通過できる広めの通路を確保。(写真は一階)

## L オストメイト対応便房



利用者の比較的小さい3階の車いす利用者対応便房はオストメイト対応となっている。(措置 P72)



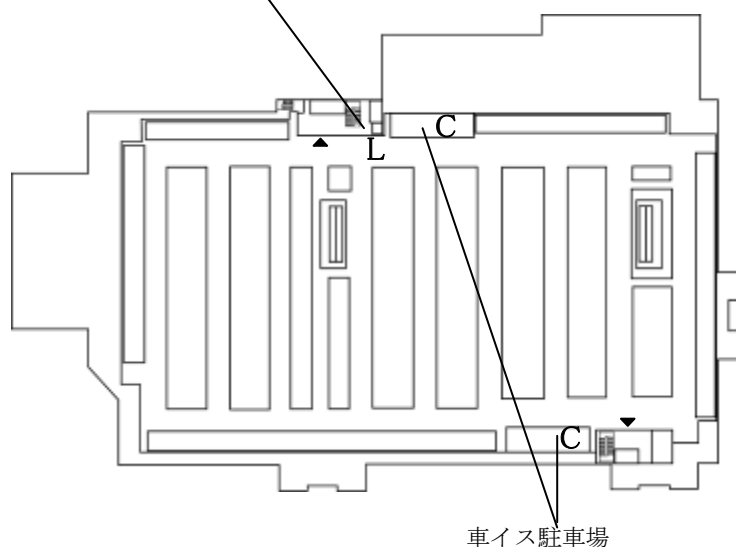
戸に配慮内容がわかるように案内表示されている。(措置 P72)

## M 案内板



出入口、エレベーターホールに館内案内板で車いす利用者便房、エレベータ等、障害者に配慮した設備の位置を示しており、3Fにオストメイト対応便房があることが分かるようにしている。(措置 P72、P84)

## 3F 駐車場



車イス駐車場

## N 扉



衝突防止のため、ガラスと分かるように、店舗マークをいれている。(措置 P54)

## 小規模店舗事例：コンビニエンスストア

小規模店舗においても、多様な人々の利用が可能となるような整備が求められます。例として、コンビニエンスストアの場合、歩道から店内へ円滑に移動できるようにするとともに、店内で買い物がしやすいよう、ゆとりある通路幅やレジ周りの空間を確保します。



歩道から段差のないアプローチを確保し、出入口部分も自動ドアとしています。



車いすでも利用できるよう、ゆとりある通路幅を確保しています。